



工場概要書

2024年5月

株式会社高浜生コン新木場工場
電話：03-5534-2030 FAX：03-5534-2033

目 次

1. 会 社 概 要
2. 工 場 概 要
3. 会 社 沿 革
4. 新 木 場 工 場 組 織 図
5. 新 木 場 工 場 見 取 り 図
6. 主要材料の種類・銘柄・産地・製造者
7. 車 輛 保 有 台 数 ・ 車 輛 寸 法
8. 主 要 製 造 設 備
9. 主 要 検 査 設 備
10. 高強度JIS コンのS値と強度とスランプ(フロー)組合せ
11. MCON のS値と強度とスランプ(フロー)組合せ
12. 供 給 範 囲
13. 添 付 書 類
 - (1) 日本産業規格適合認証書写し
 - (2) 品質管理監査合格証写し
 - (3) 高強度コンクリート大臣認定証写し
 - (4) 品質管理責任者登録証写し
 - (5) コンクリート有資格者登録証写し
 - (6) 耐圧試験機検定合格証写し

1. 会社概要

商号 株式会社高浜生コン
本社所在地 東京都江戸川区鹿骨 1-49-22
創立年月日 昭和 40 年 2 月 15 日
資本金 1000 万円
事業内容 レディーミクストコンクリート製造・販売

2. 工場概要

工場名 株式会社高浜生コン新木場工場
工場所在地 東京都江東区新木場 4-3-21
電話・FAX 電話：03-5534-2030(代) FAX：03-5534-2033
日本産業規格表示認証番号 TC 03 07 151
認証区分 普通コンクリート・高強度コンクリート
認証機関 (一財)建材試験センター
高強度コンクリート大臣認定 MCON-4497 (単独認定)

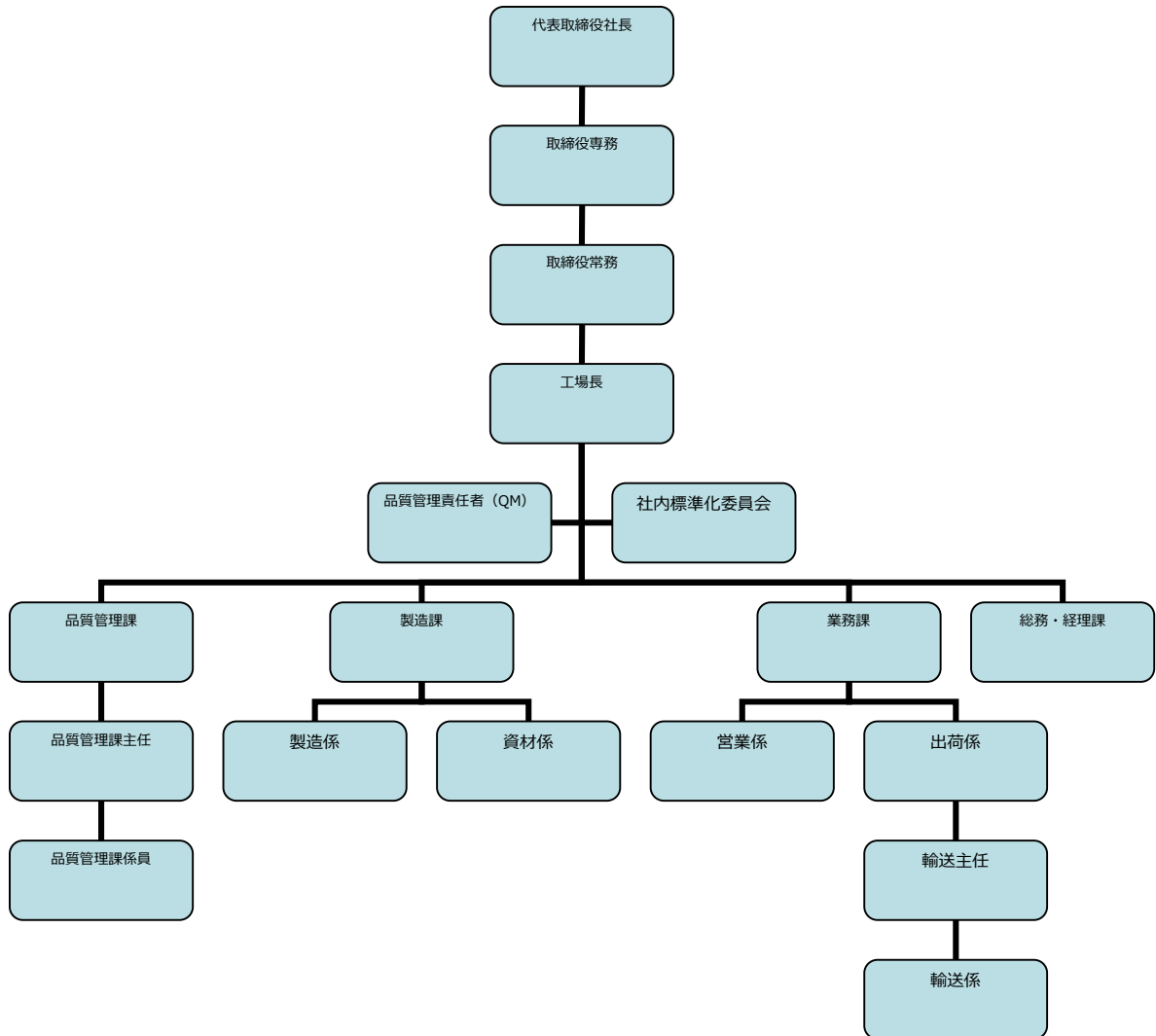
セメントの種類	認定範囲
普通セメント	Fc=60N/mm ² 以下
中庸熱セメント	Fc=80N/mm ² 以下

3. 会社沿革

昭和 40 年 2 月	建築資材の販売を目的として高濱商店を創業
昭和 45 年 8 月	販売品目の主力を生コンクリートの製造・販売とし、東京都江戸川区に本社工場を新設。同時に株式会社高濱商店を設立
昭和 53 年 2 月	茨城県石岡市に石岡工場を新設
昭和 57 年 5 月	本社工場、日本工業規格表示許可工場となる（許可番号：382022）
昭和 63 年 4 月	石岡工場、日本工業規格表示許可工場となる（許可番号：388013）
平成 16 年 9 月	本社工場を東京都江東区新木場に移転。工場名称を「本社工場」から「新木場工場」に変更。
平成 16 年 9 月	新木場工場、日本工業規格表示認定工場となる。（認定番号：3TC0406）
平成 16 年 10 月	会社商号を、株式会社高濱商店から株式会社高浜生コンに変更。
平成 17 年 1 月	新木場工場、呼び強度 42・45 の製造を開始。
平成 18 年 4 月	新木場工場、建築基準法第 37 条第二号に掲げる高強度コンクリート大臣認定を単独で取得。認定番号：MCON-1491
平成 19 年 8 月	新木場工場、(財)建材試験センターとの間で、新 JIS マーク製品認証を締結。日本工業規格表示認証工場となる。（認証番号：TC 03 07 151）
平成 19 年 9 月	新木場工場、新 JIS マークを表示して、普通コンクリート・高強度コンクリートの製造を開始。
平成 20 年 4 月	石岡工場閉鎖。
平成 23 年 5 月	新木場工場、粗骨材産地の変更に伴い、高強度コンクリート大臣認定を単独で再取得。認定番号：MCON-2410
平成 26 年 8 月	新木場工場、バッティングプラントミキサ及びプラント操作盤を、日工株式会社製の最新型に更新。 <ul style="list-style-type: none">・ミキサ：水平二軸形強制練りミキサ 3300 型（DASH-200N）・操作盤：コンピュータ制御式操作盤（TRINITY ULTIMATE）
令和 4 年 4 月	新木場工場、練り混ぜ水変更に伴い、高強度コンクリート大臣認定を単独で再取得。認定番号：MCON-4497
令和 4 年 5 月	新木場工場、高強度 JIS コンクリートの製品認証を追加。

4. 新木場工場組織図

図-1 新木場工場組織図



《有資格者》

品質管理責任者

高浜浩之

工場長兼 QM

中野直幸

品質管理課課長

細金圭太

品質管理課係員

コンクリート診断士

高浜浩之

工場長兼 QM

コンクリート主任技士

高浜浩之

工場長兼 QM

コンクリート技士

高浜誠次

取締役常務兼業務課長

中野直幸

品質管理課課長

長谷川浩史

製造課課長

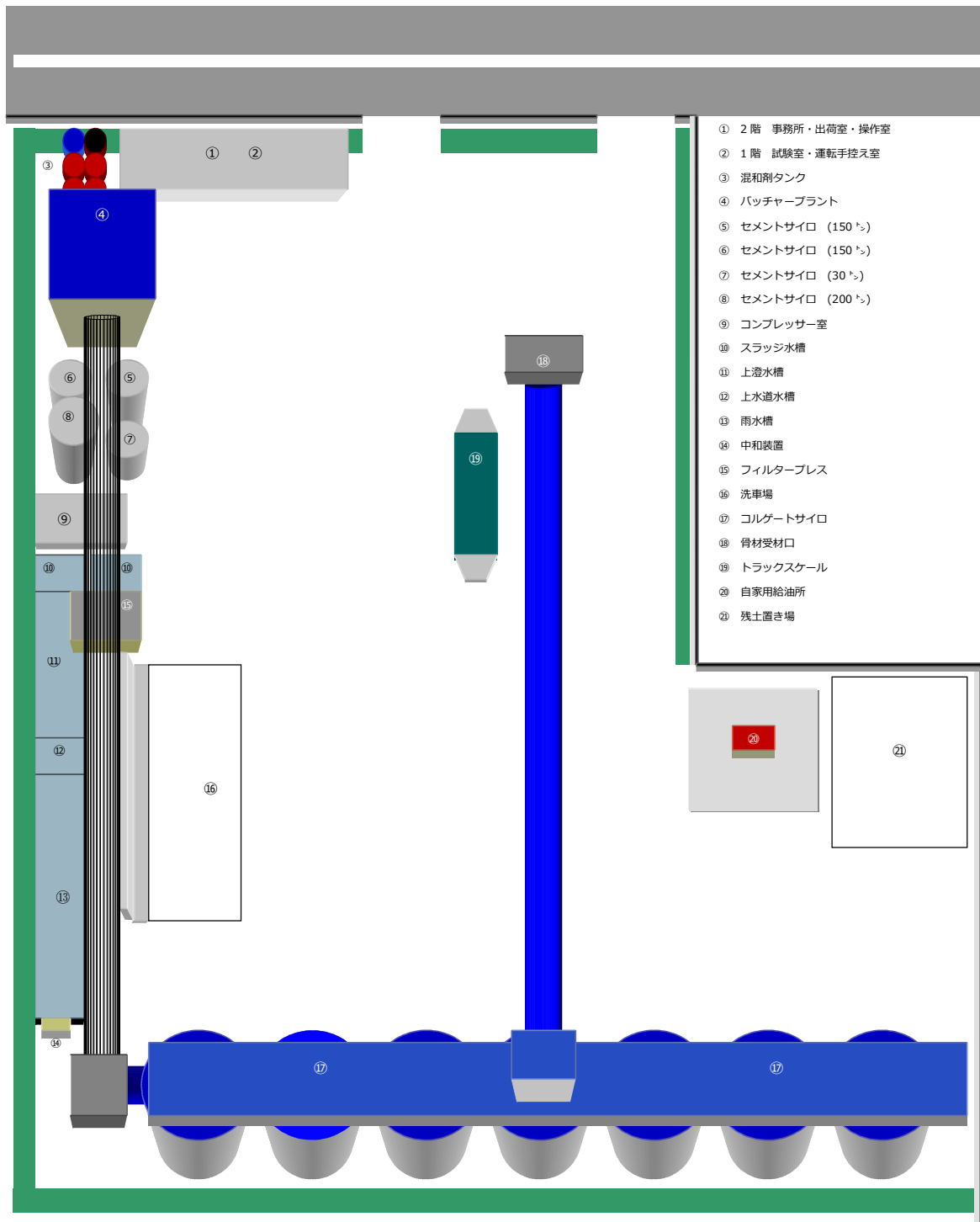
細金圭太

品質管理課係員

山内滉稀

品質管理課係員

5. 新木場工場見取り図



6. 主要材料の種類・銘柄・産地・製造者

材料名	種類	銘柄または産地	製造者
セメント	普通セメント(N)	東京 SS・デイシィ川崎工場	太平洋セメント(株)
	早強セメント(H)	千葉 SS	
	高炉セメント B 種(BB)	東京 SS・デイシィ川崎工場	
	中庸熱セメント(M)	東京 SS・熊谷 SS	
	低熱セメント(L)	東京 SS	
細骨材	陸砂	千葉県君津市寺沢産	DC 千葉資源(株)
	砕砂	栃木県佐野市閑馬町産	飯田建材工業(株)
粗骨材	砕石 2005A	栃木県佐野市閑馬町産	飯田建材工業(株)
	砕石 2005A (石灰石)	高知県吾川郡仁淀川町	日鉄鉱業(株)
	人工軽量粗骨材	人工軽量粗骨材 MA-419	日本メサライト工業(株)
練混ぜ水	上水道水	-	東京都水道局
	上澄み水	-	-
混和剤	AE 減水剤	マスターポゾリス 78S(T)・78R	ポゾリスソリューションズ(株)
		ヤマソー09NL・09NLR	山宗化学(株)
	高性能 AE 減水剤	マスターグレニウム SP8SV・SP8RV	ポゾリスソリューションズ(株)
		マイティ 3000S・3000R	花王(株)
		フローリック SF500S・SF500R	(株)フローリック
		チューポール HP-11・HP-11R	竹本油脂(株)
AE 剤	マスターエア 202	ポゾリスソリューションズ(株)	
混和材	コンクリート用膨張材	太平洋ハイパーエクспан	太平洋マテリアル(株)
		デンカパワーCSA	デンカ(株)

7. 車両保有台数・車両寸法

車両の種類	台数	車両寸法(cm)		
		全長	全幅	全高
10 トン車	17 台	7845	2490	3685

8. 主要製造設備

工程名	設備名称		メーカー名または公称能力	台数
材料貯蔵設備	セメントサイロ		200t (内割り：100t+100t)	1
			150t (内割り：75t+75t)	1
			150t	1
			30t	1
	コルゲートサイロ	細骨材	240m ³	4
		粗骨材	240m ³	3
	貯水槽	上水道水	50m ³	1
		回収水	150m ³	1
	混和剤タンク		6000 ㍲	2
			4000 ㍲	5
骨材輸送設備	ベルトコンベア		900(mm)×63.4(m) 550t/h	1
			900(mm)×60.0(m) 550t/h	1
			600(mm)×20.2(m) 250t/h	1
			600(mm)×53.9(m) 250t/h	1
貯蔵ビン	セメント貯蔵ビン		合計貯蔵量 32m ³	-
	骨材貯蔵ビン	粗骨材	合計貯蔵量 64m ³	-
		細骨材	合計貯蔵量 45 m ³	-
	混和材貯蔵ビン		5 m ³	1
練混ぜ水貯蔵ビン		合計貯蔵量 2.3m ³	-	
材料計量設備	ロードセル式計量器			
	材料名	秤量(kg)	使用範囲	計量方法
	C1～C4	1800～2	20～1800	個別
	C5	400～0.5	5～400	個別
	W1～W3	750～0.5	10～750	個別
	S1～S3	3500～5	50～3500	累加
	G1～G2	4000～5	50～4000	個別
	G3～G4	4000～5	50～4000	個別
	AD1～AD4	50～0.05	0.5～50	個別
	AD5～AD7	30～0.05	0.5～30	個別
管理機器	プラント操作盤		日工 (株) 製コンピュータ制御式操作盤	1
	スランプメータ及び自動連続水分測定計		日工(株)製	1
	動荷重印字記録装置		(株)リバティ製	1
	出荷管理・品質管理・販売管理		(株)リバティ製	-
ミキサ	日工(株)製 3300 ㍲ 水平二軸形強制練りミキサ		公称能力：90 バッチ/時間	1

9. 主要検査設備

試験設備の名称 (形式・銘柄)	公称能力 (容量・精度)		台数
全自動耐圧試験機 ((株)前川製作所製:ACA-200A)	アムスラー型 2000KN		1
試験練り用ミキサ (日工(株)製)	強制二軸 60ℓ		1
スランプ又はスランプフロー試験器具一式	-		4
エアメータ	ワシントン型 約7ℓ		5
圧縮強度試験用供試体型枠	10φ×20cm	フィットモールド	120
		ヒンジ式	30
自動型枠脱型機 (クイックパワー)	-		1
自動供試体研磨機	同時研磨3本		1
圧縮強度試験用供試体型枠	5Φ×10cm		6
塩化物量測定器 (ソルメイト 100)	0.001%~3.000%		1
電子秤	6.1kg 感量0.1g		1
電子秤	12kg 感量1g		1
電子秤	30kg 感量1g		1
電子台秤	60kg 感量10g		1
電子レンジ	1700W		1
電気恒温乾燥器	0~200°C		1
循環式恒温装置	12m ³ 用		1
養生水槽	220×180×90(cm)		1
その他各種試験関係設備一式			
現場試験用営業車 2台			

10. 高強度 JIS コンクリートの S 値と強度とスランプ（フロー） 組合せ

適用条件：普通セメント・中庸熱セメント、指定空気量 3.0 及び 4.5%

設計基準強度（Fc）と構造体強度補正值（ $_{28}S_{91}$ ）の関係（普通セメント）

使用時期	Fc $_{28}S_{91}$	設計基準強度								
		39	40	42	45	48	50	51	54	55
夏期 6/16～9/21	採用値	7	6	6	7	7	8	8	8	9
	呼び強度	46	46	48	52	55	58	59	-	-
標準期 3/1～6/15 9/22～12/15	採用値	7	6	4	4	5	5	5	5	6
	呼び強度	46	46	46	49	53	55	56	59	-
冬期 12/16～2/末	採用値	7	6	4	3	4	4	4	4	4
	呼び強度	46	46	46	48	52	54	55	58	59

設計基準強度（Fc）と構造体強度補正值（ $_{28}S_{91}$ ）の関係（中庸熱セメント）

使用時期	Fc $_{28}S_{91}$	設計基準強度									
		39	40	42	45	48	50	51	54	55	57
通年 1/1～12/31	採用値	7	6	4	3						
	呼び強度	46	46	46	48	51	53	54	57	58	60

呼び強度とスランプ（フロー）の組み合わせ

セメントの種類	骨材の最大寸法 (mm)	スランプ スランプフロー (cm)	呼び強度														
			46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
普通 中庸熱	20	12. 15. 18. 21	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		45	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		50	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		55	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		60	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

* スランプ許容差：12.15.18cm ± 2.5cm 21cm ± 2.0cm

* スランプフロー許容差： 45cm.50cm.55cm ± 7.5cm 60cm ± 10cm

* 空気量許容差：3.0%及び 4.5% ± 1.5%

適用条件：普通セメント、指定空気量 4.0 及び 4.5 %

設計基準強度 (Fc) と構造体強度補正值 ($_{28}S_{91}$) の関係

設計基準強度(Fc)	39	40	42	45	48	50	51	54	55	57	60
打込み時期	夏期 (6/16~9/21)										
補正值 ($_{28}S_{91}$)	7	6	6	7	7	8	8	8	9	9	9
管理強度(Fr)	46	46	48	52	55	58	59	62	64	66	69
打込み時期	標準期 (3/1~6/15, 9/22~12/15)										
$_{28}S_{91}$	7	6	4	4	5	5	5	5	6	6	6
管理強度	46	46	46	49	53	55	56	59	61	63	66
打込み時期	冬期(12/16~2/末)										
$_{28}S_{91}$	7	6	4	3	4	4	4	4	4	4	5
管理強度	46	46	46	48	52	54	55	58	59	61	65

管理強度とスランプ (フロー) の組み合わせ

普通ポルトランドセメント：空気量4.0, 4.5%

【夏期】

セメントの種類	骨材の最大寸法 (mm)	スランプ (cm)	スランプフロー (cm)	呼び強度																			
				40	42	45	46	48	49	52	53	54	55	56	58	59	61	62	63	64	65	66	69
N	20	21	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—
		23	—	—	—	—	○	○	—	○	—	—	○	—	○	○	—	○	—	○	—	○	—
		—	45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○	—
		—	50	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○	—
		—	55	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○	—
		—	60	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○	—
		—	65	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	○	—	○	—	○

普通ポルトランドセメント：空気量4.0, 4.5%

【標準期】

セメントの種類	骨材の最大寸法 (mm)	スランプ (cm)	スランプフロー (cm)	呼び強度																			
				40	42	45	46	48	49	52	53	54	55	56	58	59	61	62	63	64	65	66	69
N	20	21	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—
		23	—	—	—	—	○	○	—	○	—	—	○	—	○	○	—	○	—	○	—	○	—
		—	45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○	—
		—	50	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○	—
		—	55	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○	—
		—	60	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○	—
		—	65	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	○	—	○	—	○	—

普通ポルトランドセメント：空気量4.0, 4.5%

【冬期】

セメントの種類	骨材の最大寸法 (mm)	スランプ (cm)	スランプフロー (cm)	呼び強度																			
				40	42	45	46	48	49	52	53	54	55	56	58	59	61	62	63	64	65	66	69
N	20	21	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—
		23	—	—	—	—	○	○	—	○	—	—	○	—	○	○	—	○	—	○	—	○	—
		—	45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○	—
		—	50	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○	—
		—	55	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○	—
		—	60	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○	—
		—	65	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	○	—	○	—	○	—

* スランプ許容差： 21cm±2.0cm

* スランプフロー許容差： 45cm.50cm±7.5cm 55cm.60cm±10cm

* 空気量許容差： 4.0%±1.5% 4.5%+1.0、-1.5

適用条件：中庸熟セメント、指定空気量 2.0・3.0%及び 4.0・4.5 %

設計基準強度 (Fc) と構造体強度補正值 ($_{28}S_{91}$) の関係

設計基準強度(Fc)	39	40	42	45	48	50	51	54	55	57	60	
打込み時期	通期 (1/1~12/31)											
補正值 ($_{28}S_{91}$)	7	6	4	3	3	3	3	3	3	3	3	
管理強度(Fr)	46	46	46	48	51	53	54	57	58	60	63	
設計基準強度(Fc)	63	65	68	70	73	75	78	80	/			
打込み時期	通期 (1/1~12/31)											
補正值 ($_{28}S_{91}$)	3	3	3	3	3	3	3					
管理強度(Fr)	66	68	71	73	76	78	81	83				

管理強度とスランプ (フロー) の組み合わせ

中庸熟セメント：空気量2.0.3.0%				【通年】															
セメントの種類	骨材の最大寸法 (mm)	スランプ (cm)	スランプフロー (cm)	呼び強度															
				46	48	51	53	54	57	58	60	63	66	68	71	73	76	78	81
N	20	21	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		23	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		—	45	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○
		—	50	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○
		—	55	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○
		—	60	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○
		—	65	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○
中庸熟セメント：空気量4.0.4.5%				【通年】															
セメントの種類	骨材の最大寸法 (mm)	スランプ (cm)	スランプフロー (cm)	呼び強度															
				46	48	51	53	54	57	58	60	63	66	68	71	73	76	78	81
N	20	21	—	—	—	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	
		23	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		—	45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	
		—	50	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	
		—	55	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	
		—	60	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	
		—	65	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	

* スランプ許容差： 21cm±2.0cm

* スランプフロー許容差： 45cm.50cm±7.5cm 55cm.60cm±10cm

* 空気量許容差： 2.0%+1.5、-1.0 3.0%及び 4.0%±1.5% 4.5%+1.0、-1.5

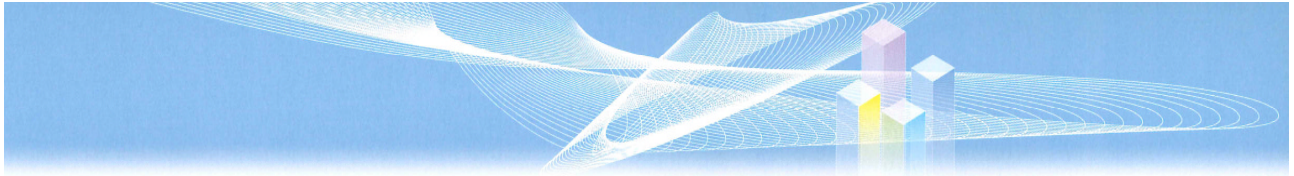
12. 供給範囲



13. 添 付 書 類

- (1) 日本産業規格適合認証書写し
- (2) 品質管理監査合格証写し
- (3) 高強度コンクリート大臣認定証写し
- (4) 品質管理責任者登録証写し
- (5) コンクリート有資格者登録証写し
- (6) 耐圧試験機検定合格証写し

(1) 日本産業規格適合認証書（写し）



発効日：2021年8月24日



Certification for Japanese Industrial Standards

日本産業規格適合性認証書

株式会社高浜生コン 殿

産業標準化法第30条第1項に基づき、下記のとおり
当該日本産業規格への適合を認証いたします。

記

認 証 番 号：TC0307151

認証取得者の氏名及び名称：株式会社高浜生コン
住 所：東京都江戸川区鹿骨 1-49-22

鋳工業品の名称：レディーミクストコンクリート

認証に係る JIS 番号：JIS A 5308

認 証 の 区 分：普通コンクリート、高強度コンクリート

工場及び事業所の名称：株式会社高浜生コン 新木場工場
所 在 地：東京都江東区新木場 4-3-21


「認証の範囲」、「認証マーク等の表示」、「付記事項の表示」及び「表示の方法」については
日本産業規格適合性認証書附属書による。

認 証 契 約 日：2007年8月24日

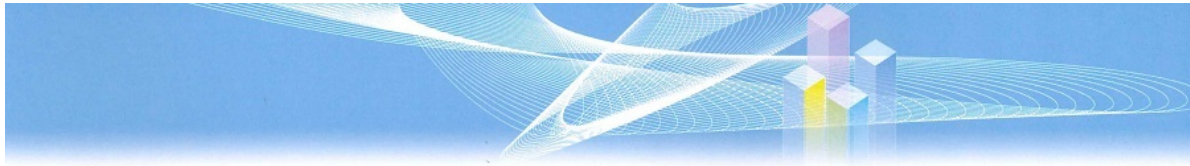
有 効 期 限：2024年8月23日



一般財団法人 **建材試験センター**
Japan Testing Center for Construction Materials
東京都中央区日本橋堀留町1丁目10番15号

理事長 **福水健文** 

(1) 日本産業規格適合認証書附属書（写し）



Annex to Certification for Japanese Industrial Standards

日本産業規格適合性認証書附属書

(認証番号:TC0307151)

認証の範囲(種類又は等級) :

コンクリートの種類	粗骨材の最大寸法 (mm)	スランプ又はスランプフロー (cm)	呼び強度										
			18	21	24	27	30	33	36	40	42	45	
普通コンクリート	20	8,10,12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—
		15,18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		21	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

コンクリートの種類	粗骨材の最大寸法 (mm)	スランプ又はスランプフロー (cm)	呼び強度															
			46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	
高強度コンクリート	20	12,15,18,21	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		45	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		50,55	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		60	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

認証マーク等の表示 :

- 1) 認証マークは、単色とし直径 10mm 以上の大きさで表示する。
- 2) 認証マーク近傍に、一般財団法人 建材試験センターの略称として、「ロゴマーク」を表示する。

付記事項の表示 : 鉱工業品等には次の事項を表示する。

- 適合する JIS で定める表示事項
- ・認証取得者(製造業者)の名称
 - ・製造工場名
 - ・認証番号(TC0307151)

表示の方法 :

- 1) 認証マーク等は、1運搬車ごとにレディーミクストコンクリートの納入書に印刷する。
- 2) 容易に消えない方法による。

一般財団法人 建材試験センター
上級経営管理者

丸山 慶一郎



(2) 品質管理監査合格証写し

品質管理監査合格証

株式会社高浜生コン

新木場工場 殿

貴工場は東京都生コンクリート品質管理監査
会議が令和5年度に実施した立入監査の結果
全国統一品質管理監査基準に適合しているもの
と判定しここに合格証を交付する

記

有効期間 自 令和6年 4月 1日
至 令和7年 3月31日

令和5年12月 7日

東京都生コンクリート品質管理監査会議

議長 早川光 敬



(3) 高強度コンクリート大臣認定証写し

認 定 書

国住参建第149号
令和4年4月15日

株式会社高浜生コン 新木場工場
代表取締役社長 高濱 頼秋 様

国土交通大臣 齊藤 鉄夫



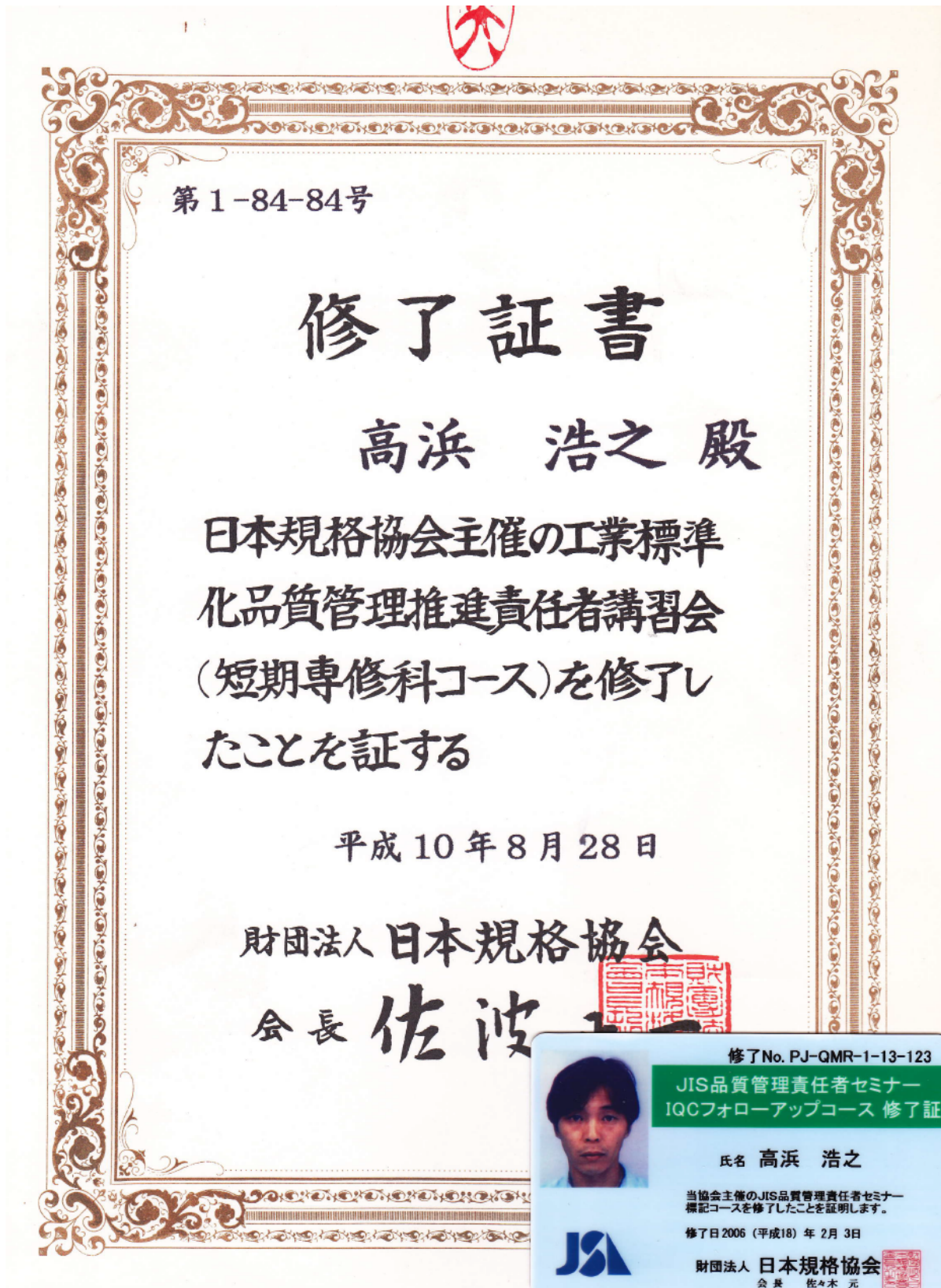
下記の構造方法等については、建築基準法第68条の25第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第37条第二号の規定に適合するものであることを認める。

記


1. 認定番号
MCON-4497
2. 認定をした構造方法等の名称
高強度コンクリート
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

(注意) この認定書は、大切に保存しておいてください。

(4) 品質管理責任者登録証写し



(5) コンクリート有資格者登録証写し


登 録 証
コンクリート診断士

合格番号	12331547	登録番号	32101618
氏 名	高浜 浩之	登録日	2021年4月1日
生年月日	1968年11月14日	有効期限	2025年3月31日

本学会コンクリート診断士制度規則にもとづき上記のとおり
コンクリート診断士として登録したことを証します。

公益社団法人 日本コンクリート工学会

会長 二羽 淳 


登 録 証
コンクリート主任技士

合格番号	09235917	登録番号	22201485
氏 名	高浜 浩之	登録日	2022年4月1日
生年月日	1968年11月14日	有効期限	2026年3月31日

本学会コンクリート技士制度規則にもとづき上記のとおり
コンクリート主任技士として登録したことを証します。

公益社団法人 日本コンクリート工学会

会長 二羽 淳 

(5) コンクリート有資格者登録証写し



登録証
コンクリート技士

合格番号 97132844

登録番号 12201766

氏名 高浜 誠次

登録日 2022年4月1日

生年月日 1965年7月16日

有効期限 2026年3月31日

本学会コンクリート技士制度規則にもとづき上記のとおり
コンクリート技士として登録したことを証します。

公益社団法人 日本コンクリート工学会

会長 二羽 淳一郎



登録証
コンクリート技士

合格番号 02132851

登録番号 12302616

氏名 中野 直幸

登録日 2023年4月1日

生年月日 1971年6月22日

有効期限 2027年3月31日

本学会コンクリート技士制度規則にもとづき上記のとおり
コンクリート技士として登録したことを証します。

公益社団法人 日本コンクリート工学会

会長 西山 峰広



(5) コンクリート有資格者登録証写し



登録証
コンクリート技士

合格番号 02132704

登録番号 12103974

氏名 長谷川 浩史

登録日 2021年4月1日

生年月日 1970年12月4日

有効期限 2025年3月31日

本学会コンクリート技士制度規則にもとづき上記のとおり
コンクリート技士として登録したことを証します。

公益社団法人 日本コンクリート工学会

会長 二羽 淳一郎



登録証
コンクリート技士

合格番号 22130774

登録番号 12310371

氏名 細金 圭太

登録日 2023年4月1日

生年月日 1993年12月12日

有効期限 2027年3月31日

本学会コンクリート技士制度規則にもとづき上記のとおり
コンクリート技士として登録したことを証します。

公益社団法人 日本コンクリート工学会

会長 西山 峰広



(5) コンクリート有資格者登録証写し



(6) 耐圧試験機検定合格証写し

証明書番号 ITC24-U-0107

株式会社高浜生コン 新木場工場 殿

校正証明書

品名 : 圧縮試験機 ✓
型式 : 前川式ACA-200A油圧堅型 ✓
製造番号 : 9359 ✓
製造者 : 株式会社前川試験機製作所 ✓
製造年月 : 2004年 4月 ✓
検査報告書番号 : ITI24-U-0111
校正年月日 : 2024年 4月 16日 ✓
有効年月日 : 2025年 4月 30日 ✓

主要校正機器

- 校正機器名 : ループ型荷重検定器
機器番号/能力 : 6611 (200kN)
有効期間/校正機関 : 2026年 1月 / (一財)日本海事協会
- 校正機器名 : ループ型荷重検定器
機器番号/能力 : 6717 (500kN)
有効期間/校正機関 : 2024年 6月 / (一財)日本海事協会
- 校正機器名 : ロードセル型荷重検定器
機器番号/能力 : N207201 (2MN)
有効期間/校正機関 : 2024年10月 / (一財)日本海事協会

上記の材料試験機は、国家標準にトレーサされた当社の校正設備を基準とし、当社の作業標準に従い、検査に合格したことを証明します。

東京都大田区鵜の木三丁目17番13号

株式会社 井谷衡機製作所

計量士 第10788号 尾崎 達也

工場長	Q	M	課長	担当者
高浜	高浜	中野	宝倉	合

